

科目名	サブタイトル	担当教員	配置学年
現代社会論	グローバル社会の諸問題	福山 圭介	1 年次後期
講義の目的	沖縄の米軍基地、大国化する中国、変貌する日米同盟、混迷を深める中東情勢、欧州の移民問題など、今日のグローバルな社会にあって私たち一人一人にとっていつでも身近な問題となりうる事柄を、どのように理解すれば良いのか？ネットやテレビのニュースの聞きかじりに満足せず、より深く、社会科学として理解することを学びます。		
到達目標	ニュース時事能力検定準2級以上ないしそれ相当の知識を身につけ、さらには単なる知識に留まらない現代社会への永続的な興味・関心を各自が持てるような授業にします。		
講義内容	なぜ翁長沖縄県知事は辺野古への基地移転に反対するのか？アメリカは沖縄の基地をどう考えているのか？中国は尖閣諸島に攻めてくるのか？イスラム国はなぜ生まれたのか？なぜ欧州で最近テロが頻発しているのか？グローバリゼーションって結局何のことなのか？トランプはなぜ大統領になれたのか？これらの疑問から出発します。		
講義スケジュール	第1講	オリエンテーション：授業概要や運営方法等の説明	
	第2講	在日米軍と日米同盟	
	第3講	沖縄基地問題	
	第4講	米軍再編と日米交渉	
	第5講	米軍と人民解放軍	
	第6講	国際海洋法条約と尖閣諸島・南沙諸島	
	第7講	イスラムとは何か	
	第8講	中東の近代史とアラブの春	
	第9講	フランスの同時多発テロ事件とイスラム系移民問題	
	第10講	映像授業	
	第11講	植民地主義の歴史	
	第12講	EUの苦悩 ―グローバリズムとナショナリズムの狭間	
	第13講	アメリカ ―現代資本主義の様相	
	第14講	グローバリゼーションと世界の貧困	
	第15講	まとめと演習	
方法指導	“スライドとプリントを使った講義 60 分+映像 20 分+コメントペーパー記入 10 分”が基本形式です。		
授業外学習	予習の必要はありません。本試験に向け計画的に復習をして下さい。		
成績評価方法	本試験（筆記試験）60%、平常点(授業内課題)40%		
ステキ	ありません。授業内でプリントを配布します。		
書籍参考	課題図書について授業内で指示します。		
事項記	本講義はキャリア科目として「ニュース時事能力検定」3級以上の受験を推奨しています。できるだけ多くの学生が受験することを期待しています。受験者には成績優遇措置があります。		